高校生向け特別講演会

衛星で追う、ヒマラヤの大洪水

― ネパールで何が起きたのか？
「わからない」から始まる災害研究 ―

人工衛星で
地球の変化を
とらえる

2026年8月ネパール大洪水
原因は地球温暖化？それとも？

なぜ大洪水は
起きたのか？

研究者にも、最初は原因がわからなかった――
人工衛星、地形、氷河、気象、SNS・現地情報などから、
「何が起きたのか」を探っていく。災害研究の最前線を紹介します。

2026. 11.7 土 14:00–16:00（開場 13:30）

https://x.gd/u26xQ

参加無料 要申込
高校生・保護者・教員のみなさま歓迎！

会場 立正大学　熊谷キャンパス
アカデミックキューブ **A204** 教室
〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
※駐車場あり。JR熊谷駅、東武東上線森林公園駅からの路線バスあり。

講演者

准教授 永井 裕人
立正大学地球環境科学部 地理学科

博士（環境学）。元JAXA研究員。地球観測衛星と地理情報システム（GIS）を用いた環境・防災研究が専門。2026年ネパール洪水では、発災直後から原因究明に取り組む。
NHK『クローズアップ現代』等出演。

高校の学びが、実際の
災害研究につながる！

地理	英語	物理	数学	情報
自然環境・地域特性 国際関係	海外の一次情報 の収集と読解	リモートセンシング の原理や物体の運動	斜度・速度の計算 や定量解析	GIS・SNS・ オープンデータの 活用と情報発信

対象　高校1・2年生を中心とする
高校生とその家族・学校関係者

定員
100名（先着順）

申込方法　上の二次元コードから
お申し込みください。

立正大学
RISSHO UNIVERSITY

主催 地球環境科学部 地理学科
048-539-1630／後援 学長室

締切：2026年10月30日（金）